

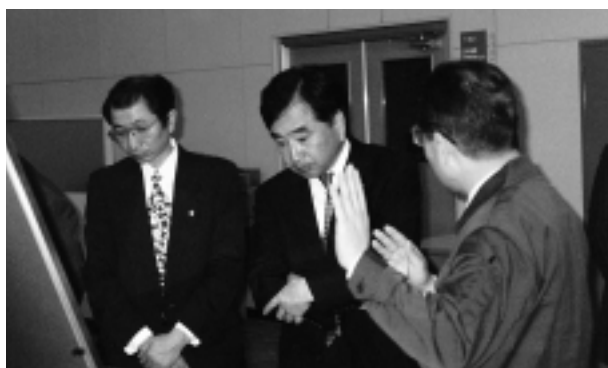
相模だより

能開大のうごき

七瀬新理事長視察

さる5月11日(月),七瀬雇用促進事業団理事長が本校ご視察のため来校しました。当日は早川校長をはじめ幹部職員から本校の概況説明を受けた後,ほぼ1時間をかけて多目的実習・研修棟内FA実習室のほか本校キャンパスの施設をご覧になりました。

また,今回のご視察に際しては,本校教職員を前に「ものをつくることと人をつくるのが本当に大



担当者の説明に耳を傾ける理事長(中央)事です。大専も職業能力開発総合大専に発展しようとしている時期ですが,協力してこれからの日本を支えていくようないい仕事を」と訓辞があり,教職員は改めて気を引き締めていました。

中国職業訓練指導員 養成センター C/P研修開講

平成6年度から雇用促進事業団本部の依頼を受けて,本校とポリテクカレッジ東京が「共同特定施設方式技術協力」の形で支援を続けている中国労働部・職業訓練指導員養成センタープロジェクトに関して,第3次カウンターパート3名が5月11日(月)~7月17日(金)までの日程で本校における研修のために来校しました。

このプロジェクトにおいて本校は,主として長

期・短期専門家の派遣を行うとともに,カウンターパートの受け入れを行って,同センターの運営に関する技術協力をしてきましたが,今回のカウンターパート受け入れは平成7年5月,平成9年5月に続いて3回目となるものです。初日,研修員のみなさんは,早川校長と懇談したあと,続いて本校についての「概況説明」を受け,その中で鈴木長期課程部長から「このプロジェクトも終盤に入ります。2ヵ月という期間は勉強をするには短いかもしれませんが,ぜひ有意義なものとなるよう頑張ってください」と歓迎のあいさつを受けました。

研修の分野は制御技術,情報技術および自動車技術についてですが,翌日からは関係の学科へ分かれてほぼ2ヵ月間にわたる研修が始められました。



来校後さっそく校長室で



研修員のみなさん

平成10年度海外技術研修員 集団研修課程開講

平成10年度の海外技術研修員集団研修課程（職業訓練指導員コース）が5月18日（月）開講され、その開講式が多目的実習・研修棟内で行われました。

今年度はアジア・オセアニア地域（16名）、中近東地域（1名）、アフリカ地域（20名）および中南米地域（9名）の20カ国から全46名の研修員が12月中旬までの約8ヵ月にわたって、本校で研修を受けることとなります。

当日は、早川校長による式辞に続いて、労働省職

業能力開発局海外協力課長ほか来賓のみなさまからご祝辞をいただき、その後は研修員が各科ごとに一人ずつ紹介されました。開講式の後には、ウェルカムパーティーが開催され、長期間の研修を前にして、なごやかな雰囲気の中に交流が図られました。



研修員代表によるあいさつ

平成10年度海外技術研修員集団研修課程職業訓練指導員コースの受け入れ状況

地 域	国 名	生産機械	産業機械	電 子	造 形	建 築	情 報	計
アジア・ オセアニア	インドネシア		1	1			1	3
	タイ		1	1				2
	中国		1	1(1)		1	1	4(1)
	ラオス			1			1	2
	フィジー	1			1			2
	マレーシア			1(1)			1(1)	2(2)
	ブータン					1		1
中近東	パレスチナ		1					1
アフリカ	ウガンダ	1	1	1	1			4
	ケニア	1		1		1		3
	ザンビア	1	1			1		3
	タンザニア	1	1	1	1	1	1	6
	エチオピア			1				1
	チュニジア		1		1			2
	セイシェル				1			1
中南米	エクアドル						1	1
	ブラジル						1	1
	パナマ		1					1
	ボリビア	1		1				2
	メキシコ	1			1	1	1(1)	4
応募 受け入れ 合計	21カ国 20カ国	7	9	10(2)	6	6	8(1)	46(3)

()内は女子で内数である。